

工事説明書 給排気グリル

品 番 VB-GMS50P2 VB-GMR50PF2

工事説明書をよくお読みのうえ、正しく安全に施工してください。
特に「安全上のご注意」は、施工前に必ずお読みください。
・工事説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

**警告**「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

**注意**「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

 してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。

**警告**

**分解禁止**

仕様変更・改造は絶対にしない
火災・感電・けがの原因になります。

**注意**

**禁止**



部品は確実に取り付ける
落下により、けがをするおそれがあります。

本体は、十分強度のあるところにしっかり取り付け、強度不足の場合には補強する
落下により、けがをするおそれがあります。

本体は指定の方法で確実に取り付ける
落下により、けがをするおそれがあります。

施工の際は、皮手袋を着用する
板金部品などの切り口や本体の突起、角などでけがをすることがあります。

お願い

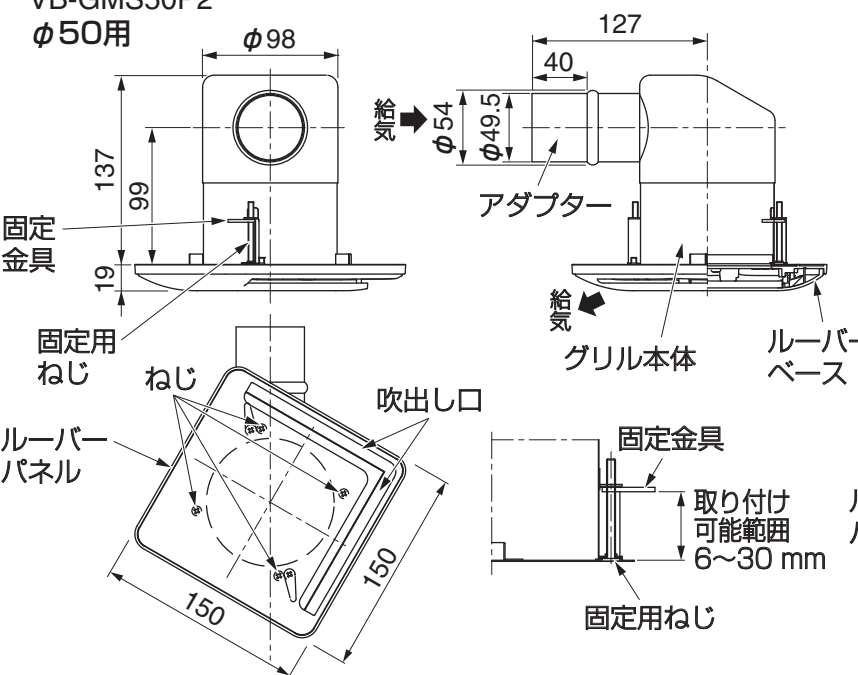
- 高温(40℃以上)になる場所で使わないでください。
グリルの変形や破損の原因になります。
- 湿気や水のかかる場所で使わないでください。
さびの原因になります。
- 台所など、油煙の発生する場所で使わないでください。
グリルの変形や破損の原因になります。
- 接続するチューブは1 m以上の長さのものにしてください。
ただし、騒音の原因や吹き出し風量の不等分配となる場合、消音ダクトを使用したり、チューブの長さを長くするなどしてください。
- 床面・壁面には取り付けないでください。
プラスチック部品が破損するおそれがあります。
また十分な換気性能が得られません。
- 火災警報器の近くに本体を設置しないでください。
(VB-GMS50P2のみ)
本体と火災警報器の距離は1.5 m以上離してください。
設置が困難な場合は、所轄消防署にご相談ください。
- グリルを他の機器の風が当たる場所に設けたり、吹出口近傍に障害物を設けないでください。
十分な換気性能が得られません。
- 吹出口は壁に向けて設置しないでください。
壁汚れの原因になります。
- 冷房用、空気浄化換気システムの吹出しグリルには使用しないでください。
結露の原因になります。
- 断熱空間内に設置してください。
結露の原因になります。

各部の名前と寸法

お願い この製品専用の付属品あるいは指定のもの(別売品)以外は使用しないでください。

単位：mm

給気用（吹出しグリル）
VB-GMS50P2
φ50用



給気

固定金具

固定用ねじ

ねじ

ルーバーパネル

吹出し口

アダプター

グリル本体

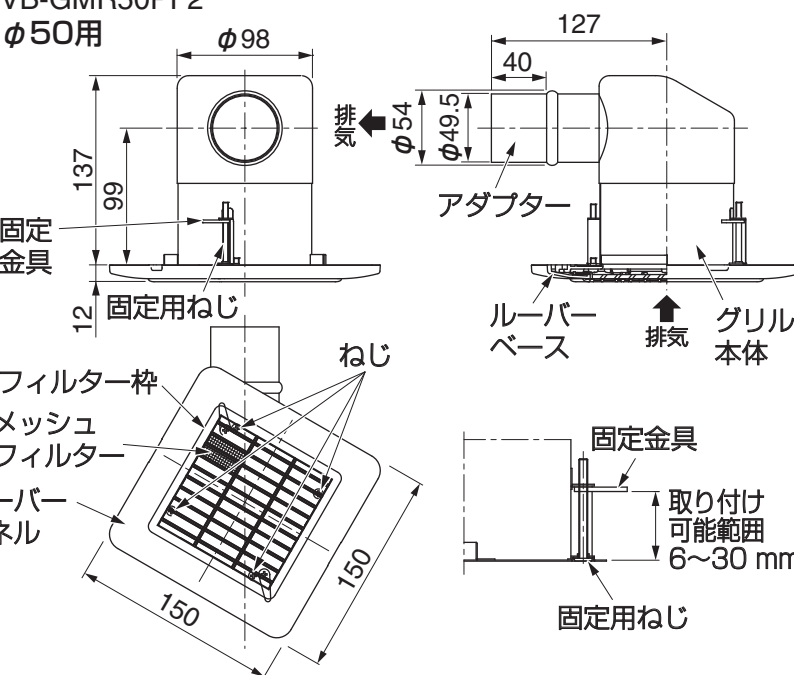
ルーバーベース

固定金具

取り付け可能範囲 6~30 mm

固定用ねじ

排気用（吸込みグリル）
VB-GMR50PF2
φ50用



排気

固定金具

固定用ねじ

ねじ

ルーバーベース

グリル本体

アダプター

フィルター枠

メッシュフィルター

ルーバーパネル

固定金具

取り付け可能範囲 6~30 mm

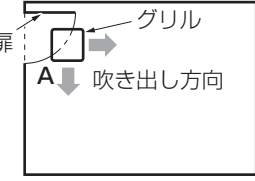
固定用ねじ

施工方法 以下の手順にしたがって施工してください。

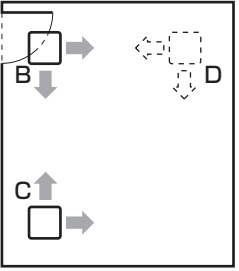
取り付け時のお願い（VB-GMS50P2）

この製品は、部屋の対角方向に気流を吹き出します。廊下側の天井面コーナー付近に設置することをお勧めします。

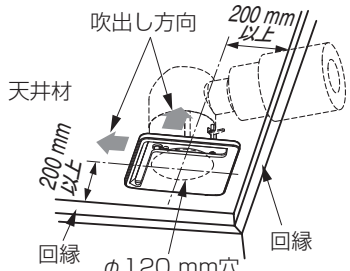
●1か所の場合、扉側の天井隅（A）に設置してください。



●2か所の場合、1か所は扉側の天井隅（B）に、他は隣接する方向の天井隅（CまたはD）に設置してください。



●吹出口を室内中央に向かって設置してください。

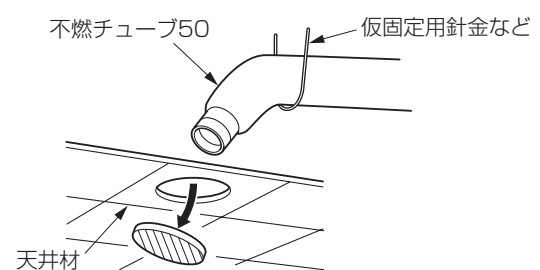


取り付け穴工事

グリルを取り付ける天井材にφ120 mmの穴をあける。

■取り付け穴は指定寸法であけてください。
グリルが取り付けられない場合があります。

■穴あけは野縁など木枠から50 mm以上離しておこなってください。



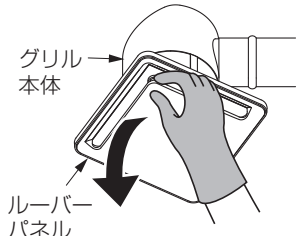
不燃チューブ50

仮固定用針金など

天井材

取り付け前の準備

ルーバーパネルを手前に引いてはずす。



グリル本体

ルーバーパネル

VB-GMS50P2



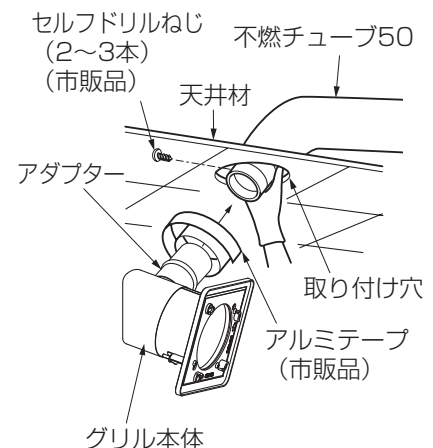
グリル本体

ルーバーパネル

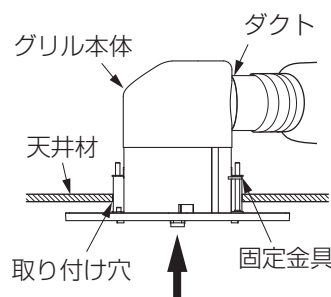
VB-GMR50PF2

給排気グリルの取り付け

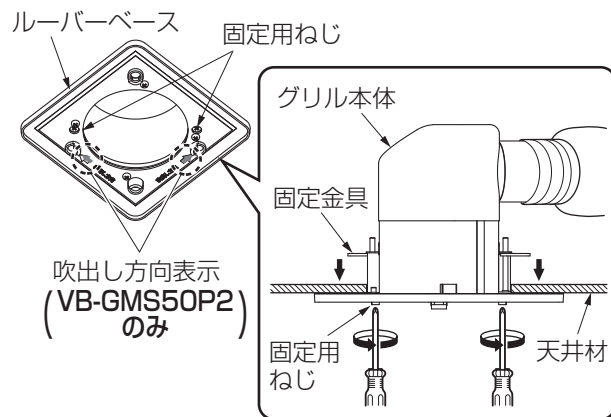
①取り付け穴から不燃チューブ50を引き出し、グリル本体のアダプターに差し込み、セルフドリルねじで固定したあと、アルミテープで固定する。



②固定金具を仮止めしているテープをはずし、取り付け穴に差し込む。
■ダクト部分を持って徐々に押し込むと、差し込みやすくなります。

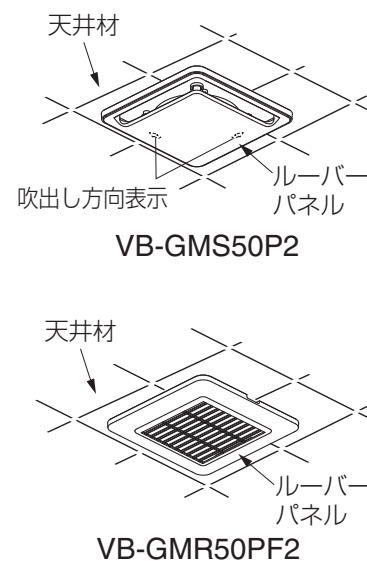


③グリル本体を正しい向きに合わせたあと、固定用ねじを締めて、グリル本体を天井材に固定する。
■グリル本体が天井面との浮き・すき間のないように確実に入っているか確認してください。
■ルーバーベースは吹出し方向を確認してください。(VB-GMS50P2のみ)



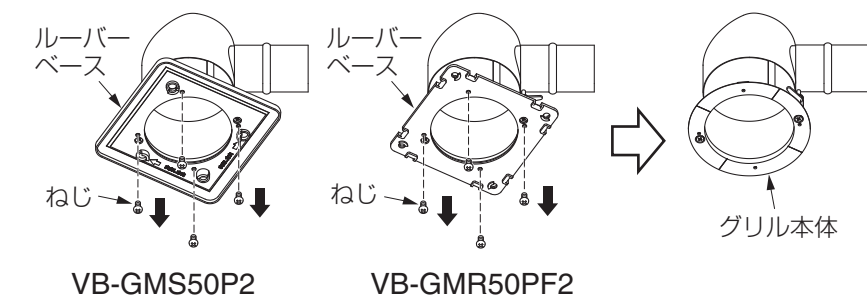
■電動ドライバーご使用時でも最後の締め付けは、手回しドライバーを使用してください。
天井材および製品の変形または破損の原因になります。

④ルーバーパネルを取り付ける。
■ルーバーパネルは吹出し方向を確認してください。(VB-GMS50P2のみ)

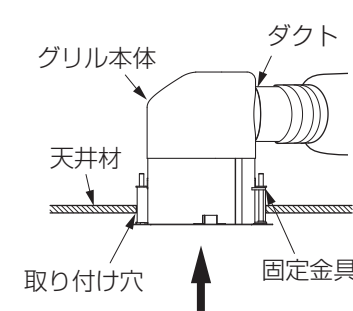


天井クロス仕上げをする前に、グリル本体を取り付ける場合

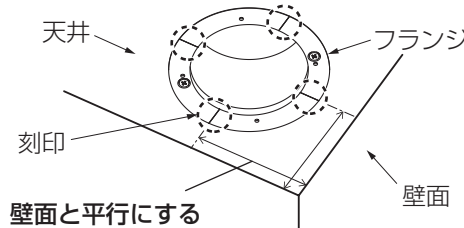
①ねじをはずしてルーバーベースをはずす。
■はずしたねじは、なくさないようにしてください。



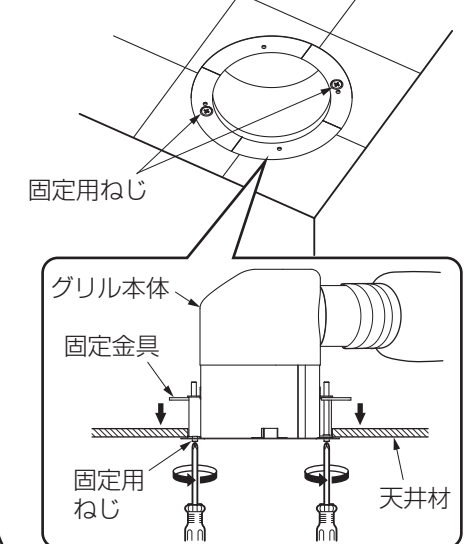
②固定金具を仮止めしているテープをはずし、グリル本体を天井に取り付ける。



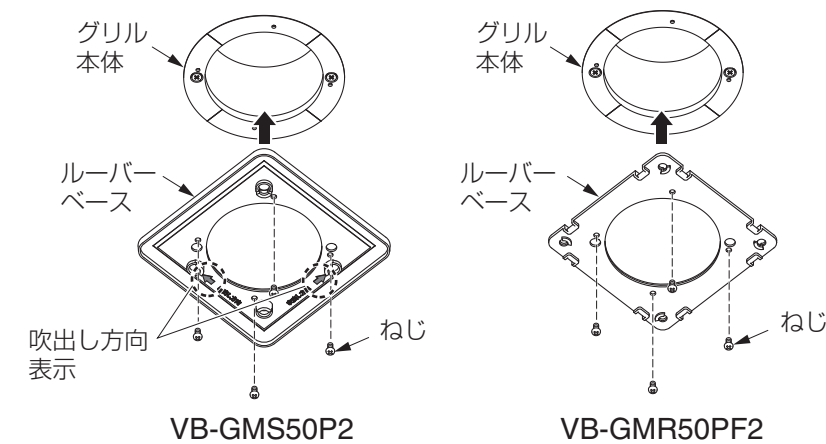
■フランジ部分の刻印を壁面などと平行に合せてください。
ルーバーパネルが壁面などに平行となります。



③固定用ねじを締めて、グリル本体を天井材に固定する。
■グリル本体が天井面との浮き・すき間のないように確実に入っているか確認してください。

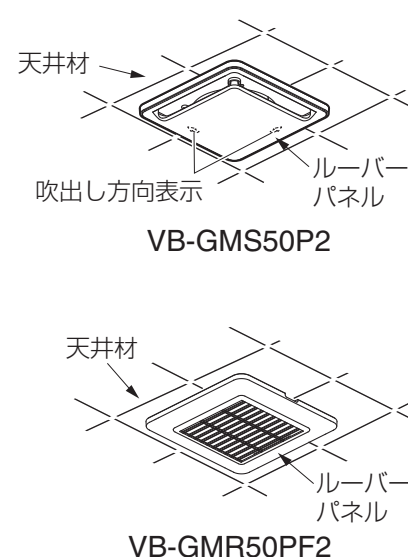


④天井クロスを貼り付けたあと、ルーバーベースを取り付ける。
■ルーバーベースは吹出し方向を確認してください。(VB-GMS50P2のみ)



■電動ドライバーご使用時でも最後の締め付けは、手回しドライバーを使用してください。
天井材および製品の変形または破損の原因になります。

⑤ルーバーパネルを取り付ける。
■ルーバーパネルは吹出し方向を確認してください。(VB-GMS50P2のみ)

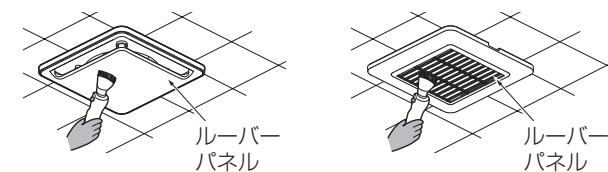


お手入れのしかた

汚れかたによってお手入れの頻度を変えてください。

1か月に1回程度

ルーバーパネル表面をからぶき、または掃除機でホコリを吸い取ってください。

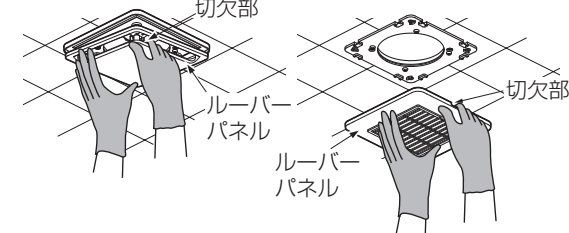


3か月に1回程度

下記の手順に従って、内部のお手入れをしてください。

■ルーバーパネルを取りはずす

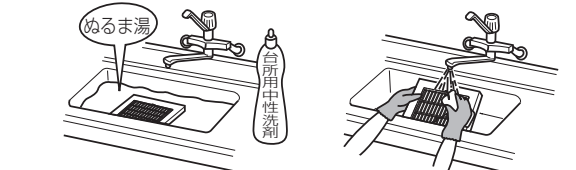
ルーバーパネルの切欠部に指をかけて下へ引きさげてははずす。



(上図のように、ルーバーパネルを手で押さえながら引きさげるとはずしやすくなります。)

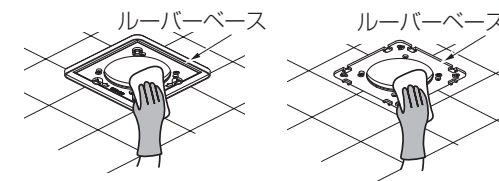
■汚れをとる

台所用中性洗剤をとかしたぬるま湯に浸し、水洗いした後、からぶきをして水けをよくふきとってください。
掃除機でホコリを吸い取る。汚れが落ちにくい場合は台所用中性洗剤をとかしたぬるま湯に浸し、汚れを落としてから水でよくすすぎ洗いをし、日陰でよく乾かす。



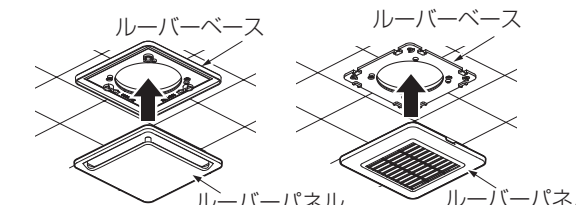
■ルーバーベースのお手入れ

台所用中性洗剤を浸した布でホコリをふきとったあと、からぶきして水けをよくふきとる。



■ルーバーパネルの取り付け

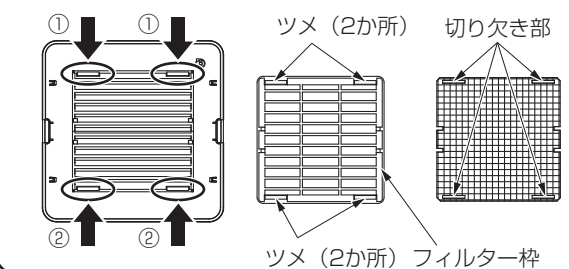
ルーバーパネルをルーバーベースに取り付ける。



VB-GMR50PF2のみ

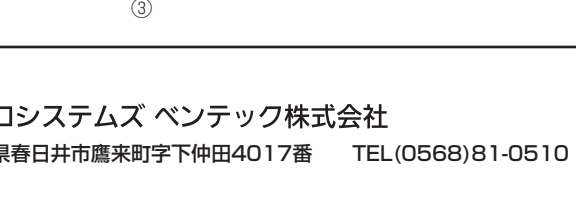
■メッシュフィルターの交換方法

①ルーバーパネルに引っ掛かっているフィルター枠のツメ(2か所)を矢印の方向に押し、フィルター枠の片側をはずす。
②もう片側のツメ(2か所)を矢印の方向に押し、フィルター枠をはずす。
③フィルター枠に取り付けてあるメッシュフィルターを取りはずす。
④交換するメッシュフィルターの切り欠き部をフィルター枠のツメにはめる。(4か所)
(フィルター品番: VB-YD100 (別売品))
フィルターはお買い上げの販売店または工事店でお買い求めください。
フィルターを廃棄する場合は、お住まいの市町村窓口に処理方法をご確認のうえ処理してください。(材質: ポリプロピレン)



■ルーバーパネルへのフィルター枠の取り付け

①ルーバーパネルの片側の端の格子にフィルター枠のツメ(2か所)を引っ掛ける。
②ルーバーパネルのもう片側の端の格子にフィルター枠をたわませながらフィルター枠のツメ(2か所)を引っ掛ける。
③フィルター枠中央のツメを押してルーバーパネルにツメ(4か所)を引っ掛ける。



パナソニック エコシステムズ ベンテック株式会社

〒486-8522 愛知県春日井市鷹来町字下仲田4017番 TEL(0568)81-0510